

1	指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ
2	指定期間	令和2年4月1日 ～ 令和5年3月31日
3	業務の範囲	1 児童館の事業の実施に関すること。 2 児童館の維持管理に関すること。 3 目的外使用許可にかかる事務に関すること。 4 児童館運営委員会の設置、運営管理に関すること。 5 事業評価に関すること。

4. 採点表											
評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点	
運営・利用 状況(40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	10	平均値比(注) 105%以上:10点、 105%未満～95%:8点、 95%未満～85%:6点、 85%未満:4～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値		開館時間中(10:00～18:00)は、自由来館としている。 ※新型コロナウイルス感染症対策として消毒時間(13:00～14:00、17:00～18:00)を設けているため、17時閉館、13:00～14:00は児童センター利用をご遠慮いただいている。 ・4/5～5/24 臨時休館 ・5/25～6/30 自由来館のみとし、全ての事業を中止。				
		②利用人数			平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 ※今回は指定管理1年目の評価のため、上記(1)を適用 49 %≡利用人数(延べ人数 4391 人÷ 9009 人 新型コロナウイルス対応一律4点(令和2年度のみ)	105%未満～95% 4点	・4月～6月臨時休館及び事業中止の為来館者が減少。 ・R2.3に閉鎖した「笠原親子ひろば」の利用者が児童館へスライドしたが、コロナもあり来館者数は伸びていない。 【2年度】 来館者数 4,391人 乳幼児:2,325人、小学生:383人、中高生:10人、大人:1,673人 【前指定期間 平成27年度～令和元年度 平均値】 来館者数 9,009人 乳幼児:3,505人、小学生:1,856人、中高生:134人、大人:3,514人 ※来館者数と事業参加者は異なる数え方をしています。	8点			
	(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		15	仕様書以上:15～12点、 仕様書に忠実:11～9点、 仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、 仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、 それ以下:2～0点	・乳幼児と保護者を対象とした事業(計30回開催、延べ397名参加) ・児童を対象とした事業(計26回開催、延べ84名参加) ・地域交流事業、多世代間交流事業(乳幼児から大人)(計3回開催、延べ88名参加) ・中高生事業(計0回開催、延べ0名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(計2回開催、延べ8名参加) ※別紙:事業評価表 参照	仕様書以上 13点	・コロナ禍で地域行事や事業が中止となり回数、参加者とも大幅に減少。 ・中高生事業は未実施のため評価から除外。	13点			
	(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が 期待以上:15～12点 例年通り:11～9点、 例年よりやや劣る:8～7点、 例年より劣る:6～3点 例年よりかなり劣る 2～0点	・乳幼児と保護者を対象とした事業(計37回開催、延べ436名参加) ・児童を対象とした事業(計16回開催、延べ76名参加) ・地域交流、多世代間交流事業(乳幼児から大人)(計23回開催、延べ358名参加) ・中高生対象事業(計0回開催、延べ0名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(計21回開催、延べ219名参加) ※別紙:事業報告書 参照	期待以上 13点	・乳幼児と保護者を対象とした事業は、R2.3に閉鎖した「笠原親子ひろば」で実施していた事業を継続して実施。 ・コロナで中止された事業も多いが、乳幼児事業、子育て相談事業は回数・参加者とも増加。 ・中高生事業は未実施のため評価から除外。	13点			

4. 採点表									
評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等	得点
2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況 (10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する 適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	床・トイレ清掃:毎日 備品清掃および消毒:毎日 ガラス清掃:年2回 照明器具清掃:年3回 館庭の清掃:週3回程度の清掃を実施。害虫駆除:年4回 床面ワックスがけ:年3回実施 施設周辺外構および第2駐車場の清掃も不定期ながら実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②保守・点検			遊具点検:毎月の職員点検と年3回の業者点検 電気工作物点検および自動ドア点検:業者委託により実施 パソコンサポート:随時 東京本部情報システム部によるサポート	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③保安・警備			非常通報装置・消防用設備:警備会社に委託 消火器経年使用の為、加圧式から蓄圧式に入れ替え実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④小規模修繕			・給水管漏水修理(60,500円) ・児童館裏駐車場の整地 ・乳幼児室扉のぐらつき・チャイルドガード補修・蛍光灯交換など、軽微な不具合の修繕 ※10万円未満であったため、仕様書の定めにより、指定管理者の負担で修繕・修理を行った。	適正(普通) 2点	修繕箇所が発生した際は、遅滞なく対応がなされている。	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			毎月1日に「安全点検日」を設け、全館の点検確認をするとともに、職員研修「リスクマネジメント」を基に「ヒヤリハットシート」を活用している。	適正(普通) 2点	適正に対応されている。	
	(2)その他管理業務の実施状況 (15点)		①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する 期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	文書目録を作成し、個人情報を含む重要書類は施錠保管	適正(普通) 2点	文書目録を作成し、それに基づき適正に管理されている。	10点
			②環境への配慮			・「節電・節水に努める」 冷暖房の設定温度を適正設定し、夏期ゴーヤによるグリーンカーテン・冬期床マットの追加など、季節に合わせた環境設定でエネルギーの浪費を抑えている。 ・「廃材や消耗品の再利用」 紙はリサイクル紙を利用。関係機関へはメール連絡を心掛けている。。 事業で使用する工作材料はできるだけ廃材を活用し、各家庭でも実践できるよう保護者へ提案している。 ・「3R・ゴミの分別」 リサイクルできるものは適切に分別し、寄付されたおもちゃなどリユースできるものは安全性を確認した上で再活用している。また、製品寿命延長のためのリデュースも心掛けている。 ・「SDGsについての環境学習」 SDGsについて、事業を通して子どもたちに伝えることができるよう、職員も環境学習に取り組んでいる。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③バリアフリー			・玄関のスロープやトイレの手すりなど設置。 ・手すりや机の角に緩衝剤を付け、卓球台はロープで固定。不使用時のコンセントにはカバーを付ける等利用者の安全に配慮している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④備品管理			備品台帳の原本は子ども支援課で保管。コピーを適正に管理している。年1回照合。	適正(普通) 2点	適正に管理されている。	
			⑤個人情報保護			特定非営利活動法人ワーカーズコープとして『個人情報保護規定』を作成し、情報は施錠保管のうえ管理している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする 事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、 事故等の対応に不備あり:△1点	事故なし	事故なし・対応に不備なし 0点		0点
3	当該施設の経営状況 (-点)	①事業収支			施設の特性から評価対象外の項目	収入15,388,850円 ÷ 支出 18,362,933円 ≒ 84%			

4. 採点表										
評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
4	より良い施設運営のための取組 (35点)	(1)市民・利用者の声の反映 (20点)	①ニーズの把握・事業への反映	15	期待以上:15～12点、 適正(普通):11～9点、 普通未満～物足りない:8～0点	・窓口に意見箱を設置するとともに、「乳幼児クラブ」「木育ひろば」「防火教室」「にじいろ」終了時にアンケートを実施した。その結果を反映し、プログラムとして読み聞かせを定着させる事や制作の際にも動と静の遊びを盛り込む事、母親自身が楽しい・来館したいと思える親向けの事業の企画を「にじいろ」のプログラムに盛り込む事などをおこなった。 ・【笠原親子ひろば】から移行した利用者も多数あり、ひろば事業で実施し好評だった事業(大きくなったかな・にじいろ等)を数多く取り入れ、母親の育児支援のみならず、母親自身が輝ける場や心のよりどころとなる児童館を目指し、職員対応などソフトの面にも力を入れてきた。そこで、あらたまったアンケートだけでなく、日頃からの聞き取りにも重点を置き、事業および施設運営に反映改善に努めている。 ・笠原親子ひろばからの移行事業…木育ひろば・親子でトライ・にじいろ・わくわくぱーく・パパズホリデー・とまり木ランチ(未)・わくわくバザー(未)	期待以上 14点	・乳幼児クラブ・小学生クラブではアンケート結果を踏まえ、次期のクラブに取り組むことで対応している。 ・廃止した「笠原親子ひろば」で好評だった事業を継続し、ひろばからの移行者に対応している。	14点	
			②苦情対応	5	期待以上:5点、 適正(普通):4点、 不備あり:3～1点 ※苦情なしは5点とする	苦情なし。	期待以上 5点	ワーカーズコープとして、苦情解決第三者委員を設置している。	5点	
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点、 適正(普通):11～9点、 普通未満～物足りない:8～0点	・施設管理に一番重要な人員確保の為に、常時勤務する以外の臨時有資格者を登録し、大きな事業や学校休業日・長期休暇中など来館者の多い場合や急な職員の欠勤に対応できるようにした。 ・笠原親子ひろばに勤務していた職員を笠原児童館に異動させ、ひろば利用者との良好な関係を引き続き保つことができるようにした。ひろば事業の内容継続が出来るだけでなく、母親にとっては今までの寄り添いを大切にしたい取組が継続されるといった安心感も育めた。 ・新型コロナ対応策として、各部屋の定員を設けて3密を避ける工夫をおこない、事業実施においても密にならないプログラムの企画をおこなった。また、児童館の楽しさが3密対策をした上でも保てるよう、ぬりえや脳トレプリントなどのひとり遊びの提供やその際に利用する机には透明アクリルパーテーションを設置し対策した。 ・職員の資質向上①法人内『全国子ども・子育てケアPJ』を組織し、子育て・子育て・障がい児支援の研究交流を行っている。「全国子育てWEBミーティング」を毎月開催。10/19「子ども子育てケアPJ会議」2/13「地域子育てフォーラム」7/27・11/29「体験体感PJ全国会議」11/14～15「実践交流集会」2/27～28「全国事業推進会議」子育て分科会他、年間全国規模の研究交流会実施した。②「東海事業本部子育てPJ会議」毎月開催。10/14「東海子育てPJ特別研修会」日本福祉大学伊藤修毅先生講義などエリアブロックにおいても研究交流会および経理研修を開催。令和2年度はすべてオンラインで実施した。③ワーカーズ'児童館職員全員参加研修を毎月第2月曜日を基本に開催した。(普通救命救急法・新型コロナ対策・次亜塩素酸水活用・密を避ける遊び・公共を担う仕事・熱中症予防健康管理・SDGs・児童館ガイドライン・リスクマネジメント・子どもの権利・ぎふ木育など専門性を高める研修)④その他…10/13館長研修会中部学院大学宮嶋淳先生・11/17東濃地区児童館職員等研修会【主催:岐阜県児童館連絡協議会】・11/19ぎふ木育施設研修【主催:岐阜県恵みの森づくり推進課】	期待以上 14点	・人員確保の為に、常勤以外に有資格者を登録し、急な欠勤に対応している。 ・笠原親子ひろばに勤務していた職員を笠原児童館に異動し、ひろば利用者との良好な関係を保っている。	14点		
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況		0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、 一部遅れ・不備あり(中程度):△2、 一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	提出書類の遅れなし。	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施されている。	0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等		0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、 対応等が期待以下(軽微):△1、 対応等が期待以下(中程度):△2、 対応等が期待以下(それ以下):△3	指示は特になし。	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	適正に実施されている。	0点	
合計				100	【4段階評価】 極めて良好100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討44点以下				87点	
									全体的な評価 ・極めて良好な管理が行われている。 ・コロナ禍で事業が中止される中、熱意をもって取り組んでいる。 ・親子ひろばの廃止に対応、事業継続して移行者にも配慮している。	極めて良好